

# やばば

議会だよ

205

2018.7.13

岩手県  
矢巾町議会



## 政務活動報告

視察・研修を町政に反映 ..... 2

町政を問う 一般質問9議員 ..... 8

追跡 あの質問はどうなった

ふるさと納税・学校トイレ洋式化 ..... 18

生きいきシルバースポーツ  
交流会 (関連記事...P20)

# 町政に反映

平成29年度各会派の政務活動費を活用した視察や研修で得たものを提言していきます。

## 葉っぱビジネス 健康パスポートの活用

(徳島県上勝町)  
(高知県香南市)

徳島県上勝町では、葉っぱビジネスを展開し、高齢者がITを使いこなし、新しい産業を築き成功を収めている。高齢者が生き生きと仕事に取り組んでおり、年齢を問わず生涯にわたり自信を持ちながら仕事をすることで、認知症の予防にもつながっている。本町でも、高齢者が取り組める仕事を模索し、健康寿命の促進に取り組む必要がある。

高知県香南市は、高知県が発行している健康パスポートを活用し、楽しみながら健康づくりに取り組んでいる。健診の受診等でポイントを取得し、集めたポイントで特典が受けられる。また、参加施設にパスポートを提示し、割引等の特典が受けられる。生活習慣の改善や健診受診を推進し、健康意識の向上と健康行動の促進を図っている。



生産者宅での研修（上勝町）

日程：平成29年7月11日～13日  
参加会派：やまゆり会（3名）  
矢巾明進会（3名）  
町民の会（3名）

## 地区計画制度 シティプロモーション戦略プラン

(兵庫県川西市・岐阜県瑞穂市)  
(岐阜県各務原市)



土地利用計画の説明を受ける（瑞穂市）

日程：平成29年7月19日～21日  
参加会派：一心会（6名）  
日本共産党（1名）  
公明党（1名）

兵庫県川西市では、地区計画制度を活用し、市街化調整区域である川西インターチェンジ周辺の土地利用を、市民の意向調査を基に進めていた。地域の特性に合わせた土地利用計画となっていた。

また、岐阜県瑞穂市では、地区計画を策定するにあたり、素案段階で説明会を行い住民の意見を聞き、土地利用計画に反映。また、法改正に鋭く反応する機敏さで策定に取り組んでいた。岐阜県各務原市では、将来を見据え、人口増加を目指したまちづくりの取り組みが行われていた。若い職員を担当に、若者向けの施策が多数あった。この取り組みは世代間の理解を得て、多くの市民参加によるまちづくりが進められていた。本町でもその手法が望まれる。

# 視察・研修を

福岡県みやま市では、自治体による低圧電力売買を目的とした日本初の事業会社を設立。地域資源を生かしたまちづくりと、分散型エネルギーインフラ確保による災害に強いまちづくりを推進している。地産地消の新電力事業に取り組み、雇用の創出など経済効果により地域活性化につながっている。また、若者の定住化にも一役を担っている。

## エネルギーの地産地消 福岡ブランド「ラー麦」 (福岡県農林水産部)

福岡県では、ラーメンの魅力をより高めるため、小麦の新品種を開発し、それを使用した商品開発を実現させ、新たな福岡ブランドの確立を目指している。技術指導の徹底や排水施設の整備を促進し、地元産物を活用した所得の向上が図られている。本町でも、農産物などの付加価値を高め、魅力ある特産品を開発することが望まれる。



ラー麦を使用したラーメンを試食

日程：平成30年1月22日～24日  
参加会派：矢巾明進会（2名）  
町民の会（3名）  
やまゆり会（1名）  
公明党（1名）

## 普代村との更なる交流推進 八戸屋台村みろく横丁 (青森県八戸市)

本町と友好都市協定を締結している岩手県普代村とは、両町村のイベントのほか、防災面においても交流が図られている。より一層交流を深めていくため、郷土芸能や合唱など、住民を巻き込んだ相互訪問の実施が望まれる。

また、普代村の海産物と本町の農産物をコラボした特産品開発について意見交換。ふさと納税返礼品の模索など、さまざま視点から情報交換を行い、両町村の物産PRと販売拡大に努めるべきである。青森県八戸市のみろく横丁にある屋台村を視察した。周辺には多くの飲食店があるため、多くの人が集まり相乗効果が生まれている。矢幅駅前のまちづくりを、屋台村だけが孤立した営業をしない地域とする工夫が必要である。



ふだいまつりで披露される中野流鶴鳥七頭舞

日程：平成30年1月30日～31日  
参加会派：やまゆり会（3名）  
矢巾明進会（2名）

目的は

# 町政の発展

For YAHABA-town

## 政務活動費報告

平成  
29  
年度

### 政務活動費の収支状況

会派名	一心会	矢巾明進会	町民の会	やまゆり会	日本共産党	公明党	
所属議員	山崎道夫 赤丸秀雄 昆 秀一 藤原梅昭 川村農夫 廣田光男	長谷川和男 齊藤 正範 村松 信一	高橋 安子 藤原 由巳 水本 淳一 高橋 七郎 廣田 清実 藤原 義一		小川 文子 川村よし子	米倉 清志	
収入	政務活動費 (①)	1,152,000円	576,000円	576,000円	576,000円	384,000円	192,000円
支出	調査研究費	397,050円	409,726円	435,260円	370,862円	66,535円	127,947円
	研修費	451,772円	64,140円	0円	64,140円	51,080円	64,780円
	会議費	0円	0円	0円	0円	0円	
	資料作成費	0円	0円	0円	0円	0円	
	資料購入費	0円	0円	0円	0円	0円	
出	広報費	109,718円	0円	0円	0円	206,179円	
	事務費	0円	0円	0円	0円	0円	
合計	(②)	958,540円	473,866円	435,260円	435,002円	323,794円	192,727円
収支差引残額 (①-②)		193,460円	102,134円	140,740円	140,998円	60,206円	-727円

詳細は町ホームページでご覧いただけます。

### 政務活動費とは？

政務活動費とは、議員の調査研究等に必要経費の一部として支給される費用であり、会派に対し交付されています。

矢巾町議会では、地方自治法第100条第14項から第16項に基づき、「矢巾町議会政務活動費の交付に関する条例」を平成27年4月から施行しています。

### 交付額と交付方法

政務活動費は、議員一人あたり月額1万6000円であり、年間交付額は19万2000円です。会派の所属議員数に月額を乗じた金額を、4月と10月にそれぞれ6カ月分ずつ交付します。

平成29年度に交付された政務活動費のうち、調査研究費として使用された金額は約181万円、研修費は約70万円でした。交付を受けた政務活動費に残額が生じた場合は、町に返還します。また、不足分は個人負担となります。

### 視察以外の研修

開催日	テーマ	参加会派
平成29年7月13日 ～7月14日	・地域公共交通の基礎知識 ・地域公共交通を守る工夫の様々な実例	一心会 日本共産党 公明党
平成30年2月4日 ～2月5日	・議員定数・議員報酬の算出手法を考える	一心会 矢巾明進会 やまゆり会

# 町民と町議会との懇談会

## 町民の発言に会場は白熱!

平成30年6月24日午後2時から南煙山転作研修センター、午後6時から館前公民館、30日午後6時から東徳田2区公民館で、町民と町議会との懇談会を開催し、3会場で35人が参加しました。今回は公共交通等をテーマとして取り上げ、質疑や要望の内容の一部を報告します。

### ◆南煙山研修センター



**質問** 自家用車しか交通手段がないというのが現状。利用しやすい交通政策を望む。

**回答** 利用者の便宜を検討して、町へ提言していきたい。

**質問** やはラヂで町内の情報をもっと放送してほしい。

**回答** 農事情報を取り入れるなど要望していく。

**質問** 道路の穴ぼこ改修の状況はどうなっているのか。

**回答** 冬機関の天候の関係で、どこも道路の破損が多かった。改修が必要などころは、今後対応していく。

### ◆館前公民館

**質問** 生活道路の舗装整備を進めてほしい。

**回答** ふるさと納税を活用し、道路の整備を進めていくことも考えられる。

**質問** 空き家を活用して、全国に情報を発信し移住促進につなげてほしい。

**回答** インターネット等での情報発信について、さらに充実できるように提言していく。

**質問** 子どもを取り巻く事件が増えており心配である。

**回答** 子ども110番の家の充実等の対策を提案していく。



### ◆東徳田2区公民館

**質問** 悪臭がするイセファームの施設は今後どうなるか。

**回答** 他市町への移転に向け本社と折衝中であり、1年後をめどに結論付けたい。

**質問** 徳丹城史跡の活用など今後どうする考えか。

**回答** 今年度中に調査内容を取りまとめて刊行し、活用検討委員会を設立して取り組む。

**質問** 町道西前線にゾーン30を設定して、通学路の安全確保

**回答** 保を図っていただきたい。学路の安全点検を行う予定である。



### アンケートで出された主な意見

- 高齢となり運転のことを心配していましたが、デマンドタクシーの件をお聞きして安心しました。(70代女性)
- 有線放送がなくなり、農政の情報が伝わらなくなっている。(60代男性)
- もう少し農業や福祉以外の経済関係の話題があってもいいのかなと思いました。(50代男性)
- テーマを決めたならテーマの説明がもう少しあればよかった。(60代男性)

より多くの方に懇談会への関心を持っていただけるよう、いただいたご意見を次回の開催に生かしていきます。

# ひまわりパークを観光の目玉に

4月16日に開催された4月会議では、農業委員の任命に同意したほか、凍結が原因の町道穴ぼこによる車両破損の賠償等の報告が行われました。また、6月5日から6月14日までの10日間で開催された6月会議では、条例改正議案や一般会計補正予算などが議決され、一般会計の総額は約118億8300万円となりました。

## 4月会議

### 人事案件

#### 農業委員任命に同意

農業委員会等に関する法律の改正により、議会の同意を得て、町長が新しい農業委員16名を任命しました。任期は3年間。



農業委員会会長  
よねくら こういち  
米倉 孝一さん (北郡山)

## 6月会議

### 条例

#### 家庭的保育事業等の設備および運営に関する条例

家庭的保育事業等を実施する際に、連携施設において代替保育の提供が困難な場合は、連携施設以外でも代替保育の提供を可能になります。

#### 認可外保育の安全確保を

**質問** 認可外保育園の安全確保をどのように考えているか。

**回答** 業務に携わる方全員へ職員研修の受講を徹底させて、安全に努めさせる。



道路改良工事が進められている町道中央1号線(藤沢地内)

### 工事請負契約

#### 町道中央1号線道路改良その2工事

車道や歩道の舗装工事等を2億2680万円で行います。

#### 関係者への説明は

**質問** 現場は通学路であるが、学校・保護者への説明や安全確保はどのように考えるか。

**回答** 関係者へは工事内容をすでに説明しており、歩道の確保など安全対策に努める。

### 補正予算

主な内容は次のとおりです。

#### 主な歳入

- ▽社会資本整備総合交付金 6779万円
- ▽ふるさと納税 8億円

#### 主な歳出

- ▼煙山ひまわりパーク整備 1533万円
- ▼岩手医大関連道路整備 3億7796万円
- ▼部活指導員の配置 33万円

#### ひまわり畑の整備内容は

**質問** 町の観光拠点であるひまわりパークの整備内容は。

**回答** 仮設トイレの設置、誘導看板、木の伐採や駐車場の整地等の周辺整備を行う。

## ふるさと納税の委託

**質問** ふるさと納税の取り扱い業務を、町内の事業者に委託できないか。

**回答** 現在、町内に取り扱いのノウハウを持った事業者はなく、楽天・さとふる・ANA等5社のポータルサイトを利用している。

なお、納税サイトの運営手数料は、寄附額の9～15%となっている。

## 外国人向け観光パンフを

**質問** 外国人旅行者が増えているが、その誘客のためのパンフレット等の対策はどのように考えているか。

**回答** 外国人向けに、4カ国語のパンフレット作成を検討している。

## 部活指導員の報酬

**質問** 部活指導員の配置が予定されているが、報酬が少なく、モチベーションが高まらないのではないか。

**回答** その制度を利用することによって、部活動の指導が

できるようになり、臨時職員や教員OBの活用が図られるため、モチベーションに影響はないものと考えている。

## 会計検査の結果は

**質問** 会計検査を受検しての指導はなかったか。

**回答** 平成28年度の地方創生事業であるウエルネスタウンプロジェクト事業や、東日本大震災後の避難所への太陽光発電と蓄電池の設置について検査を受けた。目標値の達成、評価等の書類審査が行われ、いずれも指摘事項はなかった。



指導員を配置することで部活動の充実が期待される

### 平成30年定例会 4月会議

### 全員賛成で可決された議案

議案番号	提出議案
第41号	農業委員会委員の過半数を認定農業者等又は準ずる者とする事に関する同意
第42～57号	農業委員会委員（16名）の任命に関する同意

### 平成30年定例会 6月会議

### 全員賛成で可決された議案

第58号	矢巾SIC関連町道堤川目線道路改良その3工事請負契約の変更 …約764万円の増額
第59号	東京電力との和解に関する議決 …牧草の放射性物質被害に対する補償金6万1800円
第60号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する条例の一部改正（6ページ参照）
第61号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する条例の一部改正 …支援員要件の拡大と明確化
第62号	平成30年度一般会計補正予算（第1号） …約9億8000万円の増額
第63号	中央1号線道路改良その2工事請負契約の締結 …岩手医科大学附属病院予定地の東側（6ページ参照）

ズバリ

# 町政を問う



熱戦が繰り広げられたソフトバレーボール大会

## 一般質問

一般質問とは、議員が執行機関に対して、町政全般にわたる執行状況や将来に対する方針など、諸問題について質問を行い、政治姿勢を明らかにするものです。  
6月会議では9人の議員による一般質問が行われ、活発な議論が展開されました。

### ●村松信一議員……………P9

- ①フューチャーデザインを取り入れた政策立案
- ②土地利用

### ●廣田清実議員……………P11

- ①地方創生事業
- ②条件付一般競争入札
- ③住居表示に係る町民負担

### ●赤丸秀雄議員……………P13

- ①さらなる観光客誘致の取り組み
- ②タブレット端末による情報共有
- ③ふるさと納税
- ④平成30年度の敬老会
- ⑤パストラルバーデン

### ●昆秀一議員……………P15

- ①地域コミュニティの活性化
- ②精神疾患の理解と支援
- ③広聴・広報の充実
- ④公共交通と移動支援のこれから

### ●小川文子議員……………P17

- ①地方創生事業
- ②保育環境の整備
- ③南昌グリーンハイツ

### ●山崎道夫議員……………P10

- ①上下水道施設の更新等の進捗状況と今後の整備計画
- ②教職員の「働き方改革」に係る時間外労働勤務の実態と「学校閉庁日」の設定
- ③農地の下限面積要件の見直し

### ●高橋安子議員……………P12

- ①地域における高齢化対策
- ②児童虐待と子どもの貧困対策
- ③通学路の安全

### ●川村よし子議員……………P14

- ①公共交通による交通網整備
- ②学校給食費の無料化
- ③矢巾町個人住宅取得資金利子補給制度の拡充

### ●高橋七郎議員……………P16

- ①南昌山を活用した観光振興
- ②地方創生拠点整備交付金事業
- ③矢巾町芸術文化振興基金

※次ページからの各議員の質問と答弁は、紙面の都合上、内容を要約して掲載しています。詳しい内容は、議会事務局にお問い合わせください。



# 将来世代に対する政策を 今後の行政運営に反映



むらまつ のぶかつ  
**村松 信一 議員**  
(矢巾明進会)

**質問** 人口減少や地球環境、政府債務など多くの課題を解決し、将来世代に持続可能な社会を引き継いでいかなければならない。

将来ビジョン設計のため、本町が取り組んでいるフューチャーデザインが意図するところは何か。

**町長** 将来世代にとって望ましい姿を明らかにし、行財政上の制約がある中においても将来にわたって持続可能で、魅力ある町にすることである。

**質問** 次期総合計画や地方創生プランにフューチャーデザインをどのように取り入れるのか。

**町長** 第7次総合計画後期計画の策定や地方創生の総合戦

略は、長期的な視点で検討が必要であり、フューチャーデザインの手法を採用する。

**質問** 将来世代のための政策立案として「将来課」などの組織を作る考えは。

**町長** 住民参加による取り組みや政策立案のため、当面は政策推進室に担当者を置くことを検討する。

## 市街化調整区域の 土地開発計画は

## 民間業者と連携し 取り組む

**質問** スマートIC開通による土地開発のため、規制等の課題解決が必要である。

県内でスマートIC開通の自治体間において協議会等で検討してはどうか。

**町長** 新たに協議会等は設置しないが、盛岡広域都市計画区域を形成している滝沢市とは、すでに組織している協議会の中で協議していく。



将来の矢巾町を担う子どもたち（ふどうこども園）

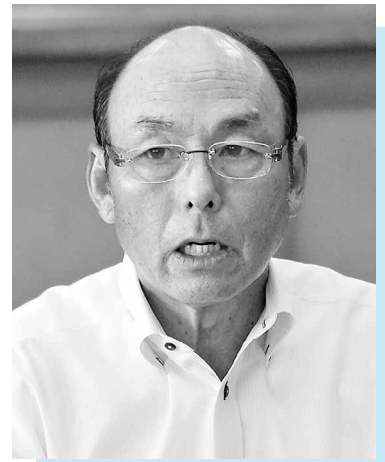
**質問** 矢巾スマートIC周辺の土地利用をどのように考えているか。

**町長** 県内全域との相乗効果を踏まえ、国道46号の南伸などの道路整備をも見定め、町民の意向を把握し、土地利用を検討していく。

**質問** 市街化調整区域の開発は地域に応じた運用を図り、民間業者と連携してはどうか。

**町長** 今後のまちづくりには必要であり、適正なものについては、民間開発業者と連携し、地区計画を定めて産業団地の開発を検討していく。

# 水道有収率の改善は 有収率は県内で一番



やまざき 山崎 道夫 議員  
(一心会)



部活動で活躍する中学生（郡中総体）

**質問** 上水道の硬質塩化ビニール管の敷設は2年前で約20%の52キロメートルであったが、耐用年数約100年のダクタイル鑄鉄管への更新は図られているのか。

**町長** 平成29年度末で、約13キロメートル更新し、割合は

約5%減少している。

ダクタイル鑄鉄管への更新は、全体で189キロメートルで割合は約72%となったが、今後も計画的に更新する。

**質問** 本町の有収率は、国の目標値95%に対しいくらか。

また、漏水率8%の改善は。

**町長** 28年度の有収率は95・6%で県内一番であり、漏水率は約3・3%改善した。

**質問** 農業集落排水処理施設の公共下水道への接続は。

**町長** 矢次地区は31年度を、下赤林地区は33年度を目途に接続を予定している。

## 学校閉庁日を 設定すべき

### 今年度から実施

**質問** 県内31市町村では、8月13日から15日まで、学校に職員を置かない学校閉庁日を設けているが、本町も実施すべきではないか。

**教育長** 今年度から夏季休業

期間内に実施する。

**質問** 本町中学校への部活指導員の配置は。

**教育長** 先月、県教育委員会へ事業計画書を提出したが、県全体で58人とのことであり、本町には一人の配置が想定される。配置先については、各中学校と協議中であり、近日中に結論を出したい。

## 農地取得の面積 要件の見直しを 面積要件緩和の 特例を研究する

**質問** 本町は農地取得の下限面積を50アールとしている。全国の農業委員会の64%が改正農地法の特例により、独自に下限面積を設定して、新規就農者や移住者を積極的に受け入れている。

本町においても、面積の下限緩和を検討すべきでは。

**農業委員会会長** 今後、全国の例などを参考に研究し、検討していきたい。

※有収率：給水する水量と料金として収入のあった水量との比率

# 地方創生事業の検証は 町民を含めた会議を行う



ひろた きよみ  
**廣田 清実 議員**  
(町民の会)

**質問** 地方創生事業は国の交付金事業であり、業務委託料と拠点整備事業費を合せると総額8030万円である。

町の負担は約5100万円で実質2分の1を超えるが、今後の検証方法は。

**町長** 各自治体の個別具体的な事情により、交付金の対象外となる部分も発生し得る。

交付金対象外の事業の中でいっしょに行うほうが良い部分を町単独費で実施した結果多くの費用がかかった。

検証は内部評価に加え、議会や外部有識者からの意見を踏まえながら実施する。

**質問** 矢巾町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定後の会議等は行ったのか。

**町長** 総合戦略策定後は、役場内の会議だけで、町民や外部有識者等を含めた会議は行っていない。

検証についても同様に内部での検証しか行っていない。今後は、町民を含めた会議も行う。

## 住居表示の 町民負担は

### 同時に実施し 一度の負担で

**質問** 住居変更に伴う登記やその他の費用負担は、町民の個人負担と認識している。

矢幅駅前地区において、本換地と住居表示変更を同時期に行わない場合の町民負担は。

**町長** 現在、岩手医科大学周辺を対象に、住居表示実施の準備作業を進めている。

矢幅駅前地区では、平成31年6月を目標に土地区画整理事業の完了に伴う換地処分と住居表示を同時に実施し、住所変更が一度で済むように取り組んでいく。



換地処分と同時に住居表示の実施が予定されている矢幅駅前地区

## 条件付き

### 一般入札は

### 他市町の入札方法 も含め影響を検証

**質問** 条件付き一般入札による町内業者への負の影響は。

**町長** 近隣では、盛岡市が一般入札を原則とし、滝沢市、雫石町および紫波町は指名競争入札により執行している。本町が実施している条件付き一般競争入札と併せ、町内業者に及ぼす影響を検証して公平性・透明性に努める。

# 地域での高齢者対策は 地区公民館を全世代交流の場に



たかはし やすこ  
**高橋 安子 議員**  
(町民の会)



高齢者の交流の場となっている矢巾1区公民館

**質問** 高齢者のみの世帯が増加している地域の公民館を活用し、住民による見守りや介護に取り組む考えはないか。

**町長** 身近な地区公民館を活用し、「地域包括ケアシステム」を構築し、それを拡大して将来は子どもたちも集まり

交流できる全世代型の場所にしていきたい。

## 児童虐待と 貧困対策は

### 子ども食堂の 体制づくりを

**質問** 全国的にここ数年児童虐待が増加傾向にあるが、本町の状況はどうか。

**町長** 平成29年度の受理件数は24人で主な要因は、心理的虐待14人、ネグレクト6人、親からの暴力が4人となっている。関係機関と連携しながら、安全確認と被害防止に努めている。

**質問** 児童虐待と貧困との関係はないか。

**町長** 貧困は生活全般に不安を与えるとともに、子どもの成長にも影響を与える重要な課題と捉えている。

**質問** 「ここかむ食堂」がオープンして1年が経過した。今後本町で、長期休業中だけで

も食堂等に呼びかけて、こども食堂を実施できないか。

**町長** 子どもの居場所としても重要であることから、体制づくりについて検討したい。

## 通学時の 安全確保を

### 看板の工夫や 地域住民の協力で

**質問** 本町において、不審な声掛け事案の発生はあるか。

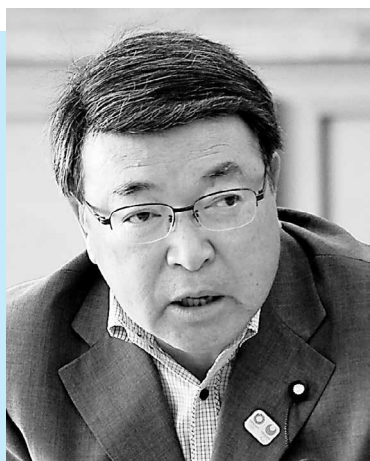
**教育長** 平成29年には6件。本年度はこれまで1件発生しているが逃げて無事であった。

**質問** 110番の家やスクールガードの数は、現在どのくらいか。地域で偏りはないか。

**教育長** 110番の家は155件の登録数である。スクールガードは5月現在で152人、行政区別では1〜16人と偏りがある。

今後は、看板を目立つように工夫したり、犬を散歩する方にも協力いただき、抑止力につなげたい。

# 徳丹城史跡の今後と活用の考えは 今年度に活用委員会を設立



あかまる ひでお  
**赤丸 秀雄 議員**  
(一心会)



今年も盛況であった徳丹城春まつり

**質問** 徳丹城は昭和18年に柱跡が発見されてから、これまでに74回の調査が行われた。今後の取り組みと活用をどのように考えるか。

**教育長** 今年度に発掘調査報告書を刊行した後、地元代表者を含めた発掘調査委員会の

メンバーとで、史跡徳丹城跡整備活用指導委員会を立ち上げる。第二次史跡整備基本設計の見直しを行い、史跡内の案内看板や散策路などの具体的な整備計画を策定したい。発掘調査は現時点で一段落したと考える。

**質問** 史跡周辺の一部で下水道や側溝の不備により、住民生活に悪影響が出ている。埋蔵文化財保護法の下でも土木工事が行えるようであるが、どう考えるか。

**教育長** 現地確認および実施方法などを検討したい。

**ふるさと納税額と活用法は**

**財源不足施策を優先する**

**質問** 平成29年度のふるさと納税額と経費を差し引いた利用可能額はいくらか。また、どのように活用するのか。

**町長** 寄附は1億7000万円強であり、利用できる金額

は約9800万円となる。活用内容は、9月決算期に公表する予定である。

**質問** 活用施策に不足気味の教育経費や住民要望の多い生活道路改良等に、優先的利用を望むがどうか。

**町長** 現在検討段階であるが、要望を考慮しつつ考えたい。

**今年度の敬老会開催は**

**好評であった昨年度を踏まえる**

**質問** 今年の敬老会は昨年好評であった内容を基本に開催する方針か。

また、反省点の改善は図られる予定か。

**町長** 各地区の実行委員会で検討することだが、昨年度を基本とする開催内容と踏まえている。

送迎方法や煙山地区の会場は改善する計画である。

名簿作成は実行委員会で協議する。

# 地域公共交通網計画は さわやか号とデマンド交通で



かわむらこ  
**川村よし子 議員**  
(日本共産党)



給食の配膳を行う中学生（矢巾北中学校）

**質問** 地域公共交通網計画は  
どう進められているか。

**町長** さわやか号の運行と、  
新規事業としてデマンド交通  
の導入に向けて進めていく。  
交通弱者や免許を返納した  
移動手段を持たない高齢者等  
に対応していく。

**質問** 高齢者の意見を聞いて  
いるか。

**町長** 高齢者に限らず、広く  
意見を聞く機会を設けたい。

**質問** 憲法13条・25条等か  
ら、「移動権の保障」ができ  
る条例を作成するべきでは。

**町長** 国は移動権の保障を結  
論づけていないことから、条  
例制定は考えていない。

## 学校給食費の 無料化を

### 国へ要望する

**質問** 文科省は、学校給食無  
料化実態調査を実施したが無  
料化の考えは。

**教育長** 無償化の効果と財政  
確保の課題を調査し、国に学  
校給食費無償化を要望する。

**質問** 保護者が給食費を集金  
しているが、収納状況は。

**教育長** 42地区の給食費集金  
担当者に依頼し、収納状況は  
100%となっている。

**質問** 栗石町と九戸村が、給  
食費を半額助成している。本  
町が無償化した場合の費用負  
担はいくらか。

**教育長** 年額で、小学校は約  
6833万円、また中学校は  
約4072万円である。

## 住宅利子補給 制度の状況は

### 2年間で

### 91世帯が利用

**質問** 平成28年度から開始し  
ている個人住宅取得資金利子  
補給制度の利用状況は。

**町長** 2年間で91世帯、利子  
補給は総額約1138万円で  
あり、177人が町外から定  
住している。

**質問** 定住化の推進のため、  
制度の拡充を考えてはどうか。

**町長** 町内事業者が建築等  
を行う場合、利子補給期間を2  
年間延長できる。さらに制度  
の周知を徹底し拡充を図り、  
町内中小企業の振興や地域活  
性化につながるよう努める。



こん 昆 議員 (一心会)

# 精神疾患の支援と予防策は 専門機関と連携しながら支援

**質問** 第5期障がい者プラン・障がい福祉計画で、精神疾患に関しての具体的な支援と予防策は。

**町長** 精神保健相談・健康教育等の予防事業を継続しながら、専門機関と連携を図って支援していく。

なお、自殺対策計画と連動させて予防支援等に取り組む。

**質問** 精神疾患などに関する相談体制を、町としてどのように行っているのか。

**町長** 保健師による相談を随時行っていて、各種相談に応じている。

福祉制度の利用については、近隣の福祉サービス事業者や相談支援事業所が相談を実施している。

**質問** 子どもの心の健康に対する理解と支援策は。

**教育長** 子どもの心の健康に関する知識や知見を持つ養護教員がいて、その周知を図る。子どもの心の健康の不安を感じている保護者にも相談窓口を設けて支援している。



ふるさと納税返礼品に添え障がい者事業所の作品を送ってはどうか (ワークセンターむろおか)

PRする意味もある。

返礼の品物だけではなく、いっしょに直筆の手紙や障がい者事業所で作っているしおりやヒマワリの種などを添え、真心を込めて矢巾町のファンを増やす努力をしては。

**町長** 今後、返礼の品だけでなく、サービスも考えていく。なお、大勢の納税者がいるため全員に対しての返礼に時間と手間がかかる状況にある。ただ、今後はハード面ばかりではなく、ソフト面の充実も図っていかねばならない。

## デマンド交通の 早期実施を

### 議会の意見を 受け止め進める

**質問** 今年度の予算審議での付帯意見「交通弱者対策の課題として、デマンドタクシーの早期実証実験を行い、デマンドタクシーの早期実施を求める」についての見解は。

**町長** 議会からの意見をしっかりと受け止めて進めていく。

一般質問 町政を問う

## ふるさと納税 返礼に真心を ハードだけでなく ソフト面も考える

**質問** ふるさと納税は、町を

# 松本零士氏を招き観光PR 観光振興につながる支援を実施



たかはし しちろう  
**高橋 七郎 議員**  
(やまゆり会)

**質問** 宮沢賢治が書いた『銀河鉄道の夜』の舞台は南昌山であるという説を認識してもらうために、漫画家・松本零士氏を町に招聘し、PRをしてはどうか。

**町長** 企画自体は、NPO法人やば協働センター独自の計画案であり、事業計画が提案され具体化した際には、観光振興につながる支援を町としても実施していく。

**質問** 松本零士氏を招く費用に、地方創生交付金やふるさと納税を活用できないか。

**町長** 南昌山やヒマワリ畑を活用した事業は、町の魅力発信手段として皆さんの満足度、充実度を高めるため活用する。

## 地方創生での 整備事業は

### 町民の意見を 慎重に検討する

**質問** 旧町民センター食堂の設計図の不備で入札を中止した経緯は。

**町長** 撤去箇所の表示が明確ではないために、入札の公平性から中止した。

**質問** 他に地方創生で行う新たな整備事業の予定はあるか。

**町長** 今後、町民の意見を聞きながら慎重に検討する。

## 芸術文化振興 基金の活用は

### 文化施設の大規模 改修等に利用する

**質問** 芸術文化振興基金の約8500万円を運用し、新たに収入を得られないか。

**教育長** 利率の良い金融商品等を委員会等で協議し検討する。



芸術文化振興基金で音楽のまちのさらなる活性化を（矢町田園室内合奏団）

**質問** 助成対象事業でない学校で使用する楽器購入について、その後の対応は。

**教育長** 本来助成対象ではなかったが、小中学生による演奏は、町民に対し活力と感動を与えられるものであり、現在、児童生徒の楽器購入に向

けた事務を進めている。

**質問** これからのように基金を活用していくのか。

**教育長** 芸術文化振興基金の趣旨に基づき、イベントや文化施設の大規模改修など芸術文化の振興に活用していく。





おがわ ふみこ  
**小川 文子 議員**  
(日本共産党)

# 地方創生事業の取り組みは 旧町民食堂の改修は慎重に検討



活用が望まれる旧町民センター食堂

**質問** 地方創生事業は検証しながら取り組む必要がある。旧町民センター食堂の改修に約8000万円もの多額の経費をかける必要があるのか。町民の声を聞いて再検討を。  
**町長** さまざまな意見を聞きながら、慎重に検討していく。

**質問** 会議室やミニコンサート会場としての活用は。  
**町長** 提言を踏まえ検討する。

**質問** 地方創生事業としてのクラフトビール開発の内容は。  
**町長** 首都圏のビール会社の協力により、特産品開発として地ビールを仕込んだ。

**質問** これまでも地方創生事業の費用の多くが町外に出ており、首都圏でのビール製造は地域活性化の目的にそぐわないのではないか。  
**町長** ふるさと納税返礼品としての効果を期待している。

**保育士奨学金  
返済支援事業  
各種制度を  
検討する**

**質問** 保育士確保のため奨学金返済支援事業の取り組みを。  
**町長** 奨学金返済支援事業の取り組みは、国が進める就業継続支援策や働く職場の環境改善策と併せて検討していく。

**質問** 待機児童の状況は。  
**町長** 4月はゼロであったが、5月は7人、6月は12人となっている。

**質問** この冬の保育園のインフルエンザの発症状況とワクチンの接種状況は。  
**町長** 発症数は延べ458人であり、ワクチン接種率は約60%であった。

**南昌グリーン  
ハイツ継続を  
多額の修繕費が  
必要であり閉館**

**質問** 南昌グリーンハイツは利用継続を望む声があるが、補助金等を活用して改修することはできないか。  
**町長** 既存施設の改修を対象とした補助金はなく、多額の修繕費が必要であるため3月で閉館した。  
保育園は自前の簡易プールやふれあいランド、民間プールを、また町の水泳教室はラ・フランス施設を利用する。

一般質問 町政を問う

# あの質問はどうなった

過去に質問したことが現在どうなっているのか調査しました

## 学校のトイレ洋式化は (平成28年9月会議)

**質問** 校舎内の和式トイレに慣れていない児童生徒が増えているが、洋式トイレへの改修予定は。

**回答** 町の全施設対象に洋式便器導入の計画を立てたが、財政事情もある。優先順位をつけ毎年改修する。

現在は

今年度中に7割を洋式化



洋式に改修された学校トイレ (徳田小学校)

○現在使用できる洋式トイレは、徳田小学校4台、煙山小学校14台、不動小学校8台、矢巾東小学校27台、矢巾中学校51台、矢巾北中学校10台。

○今年度中には徳田、煙山、不動小学校と矢巾北中学校が追加改修予定となっており、和式トイレは1台程度残す予定となっている。

## ふるさと納税を増やす取り組みは (平成28年4月会議)

**質問** ふるさと納税を増やす取り組みとして、返礼品の充実、PRの工夫をどのように行っているか。

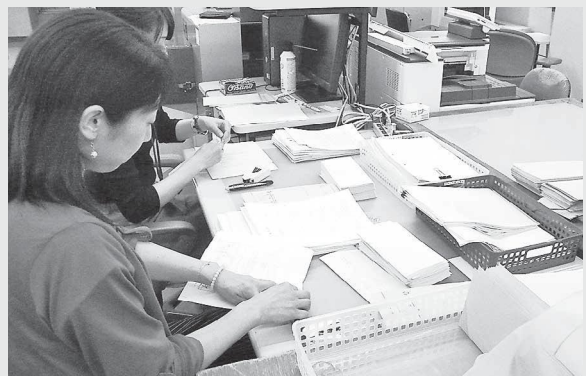
**回答** ふるさと納税制度の理念にのっとり限定していたが、今後はより多くの方々に矢巾町を応援してもらえようという前向きに取り組む。

現在は

今年度は10億円に迫る勢い

○平成29年度の実績は1万3277件で1億7233万8216円となっている。

○PR方法はポータルサイトに委託しており、現在楽天・ANA・さとふる・ふるなびの各サイトで運用している。



大忙しの礼状の発送作業



高橋 伸一さん (新田1区)



議会を傍聴する筆者

## 傍聴を増やす取り組みを

6月8日、短い時間でしたが議会の一般質問を傍聴しました。

入り口で議事日程と一般質問一覧表を頂き、議場に入ると傍聴人は少なく、ちょっと残念でした。

議員は質問内容をよく調査・研究しており、再質問、再々質問もあり議員の皆さんが真剣に町の発展のために、チェック機能の役割を果たし

ていると感じました。また町長や教育長、担当課長が丁寧に答弁している印象でした。

議会へ提言ですが、傍聴者を増やす取り組みとして、目に見える形で開催日、議員名、質問内容を明確に広く知らせる必要があると強く感じた。

今回初めての傍聴でしたが、学ぶことも多くあり、機会を見つけて再度傍聴しようと思っております。

## インターネット録画中継

みんな見てね!

今回、平成30年6月会議よりインターネット録画中継を開始することにしました。

議会基本条例の中にある町民に開かれた議会を目指し、積極的な情報公開に取り組むことからインターネット中継は重要なものです。矢巾町議会は、今後もさらに情報公開を進め、議会へ関心を持ってもらえるように活動していきます。

矢巾町議会では、議会基本条例に基づき議会改革を行ってきました。これまで、タブレットの導入や議会広報モニター制度を推進してきました。インターネット中継は、議会のICT化や可視化につながるものであり、本年2月に廃止となったJ A有線放送での議会録音中継に代わるものとして、新たに導入します。今まで議場に足を運ぶこと

のできなかった方でも、インターネット環境を持つていれば、誰でも容易に議会の状況の一部を見ることが出来ます。当初は、一般質問や代表質問などを対象として、必要に応じて対象を増やしていく予定です。今後も、情報公開に向けた取り組みを推進し、議会への関心を高めるための活動を継続していきます。



議会ホームページからご覧ください。  
(8月から配信予定)

<http://www.town.yahaba.iwate.jp/gikai/>

まちの  
人



競技中の筆者

2018平昌パラリンピック出場

盛岡農業高校3年 **高橋 幸平** さん (下北行政区)

大きな自信につながった

平昌のスタート台に立ったあの日の緊張と興奮は、どの大会でも味わったことのない衝撃的なものだった。また、こんなにもたくさんの方々に応援していただいたことは初めてで、個人競技ではあるが、心の中では一人で闘っている気がしなかった。多くの方々に支えられていることを改めて実感した初パラリンピックだった。

私の出場種目は回転・大回転。2種目ともに、トップの選手から2本揃えたところでのタイム差を10秒以内と設定し、大会に臨んだ。大回転の結果は、21位。1本目、スタートハウスに入る前から、会場の雰囲気・観客の声援に緊張してしまい、固い滑りとなってしまった。回転では、17位。1日目の大回転の反省を生かし気持ちを入れ替えスタート台に立った。刻々と変化するバーンの

厳しい状況に、コースアウトが続出。そのため、1本目がかなり慎重になってしまった。2本目は、自分の順位を1つでも上げようと、攻めることに集中した。

どちらの種目も、目標のタイム差には程遠く、課題の多く残る初出場となった。しかし、2種目ともゴールを切り、結果を残せたことは私の大きな自信につながっている。

世界で闘うことの厳しさだけでなく、ワールドカップとは違った『大会を楽しむ』独特の雰囲気味わうことができた。今後は、オフシーズンの取り組みもさらに強化し、「10位以内に入る」ことを目標に練習する。4年後の北京パラリンピックでは、表彰台に立てるように、日々努力を重ね最後の最後まであきらめずに頑張っていく。

あとかぎ

表紙のよせびき  
6月23日に開催された生きいきシルバースポーツ交流会。町内の老人クラブ31団体から約500人が参加し、9種目に挑戦。元氣いっぱい競技に汗を流し、会場には笑顔があふれていました。



読みやすく親しんでもらえる広報紙を目指し、他の広報紙を参考にしながら、紙面のレイアウトや記事内容を変更してきました。毎回町民の感想が気にかかっています。ご意見をお寄せください。

編集副委員長 齊藤 正範

発行・編集責任者

編集委員

- |      |       |
|------|-------|
| 議長   | 廣田 光男 |
| 委員長  | 昆 秀一  |
| 副委員長 | 齊藤 正範 |
| 委員   | 赤丸 秀雄 |
|      | 水本 淳一 |
|      | 小川 文子 |